

calmo

収納折戸


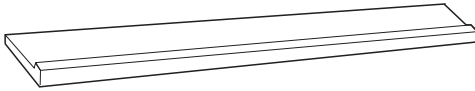


《柵施工用》


このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

！

施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 室内専用です。屋外や浴室に使用しないでください。  
使用しますと腐れ、割れ、ねじれ、反り等の不具合が発生します。
- ビス穴加工以外の扉・部材等にビスを取付ける時は、リード穴をあけてビスを取付けてください。割れ等の原因となりビスの効きが減少し、不具合の原因となります。
- 照明灯等の熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。
- 施工完了まで、水平になるように保管してください。水平でないと反り等の原因となります。

柵梱包					
部材名					
上枠／上レール (1)					上レール取付ビス 幅30用(3) 幅60用(4) 幅90用(7) 幅120用(9)
縦柵 (2)					
柵組立ビス 幅30用(8) 幅60用(8) 幅90用(8) 幅120用(8)		躯体取付ビス 幅30用(8) 幅60用(8) 幅90用(8) 幅120用(8)		※キャップ付き	躯体取付ビス 幅30用(2) 幅60用(2) 幅90用(2) 幅120用(2)

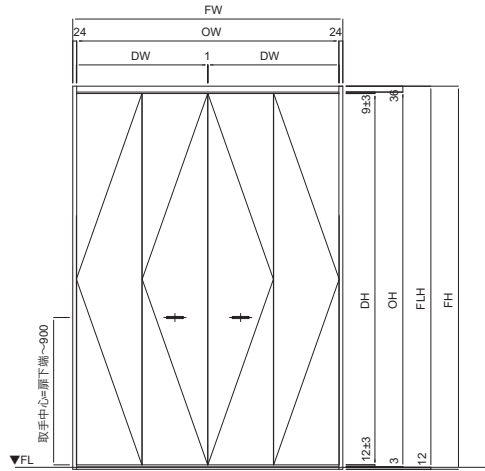
下柵梱包	
下枠／下レール (1) ※ビス付き	

柵	タイプ	FW (mm)	FH (mm)
四方柵	幅30	755	2047/2340
	幅60	1650	
	幅90	2453	
	幅120	3258	

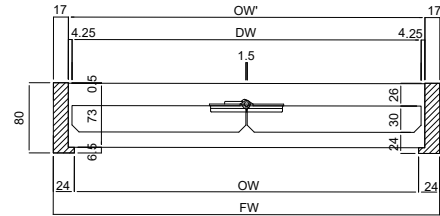
施工説明書No.CAL-MH-F-1901

納まり図

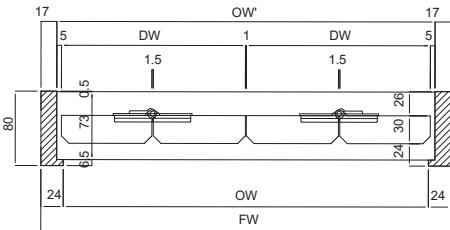
固定柵



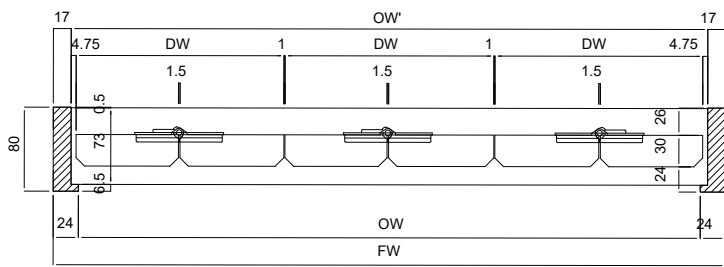
幅30用



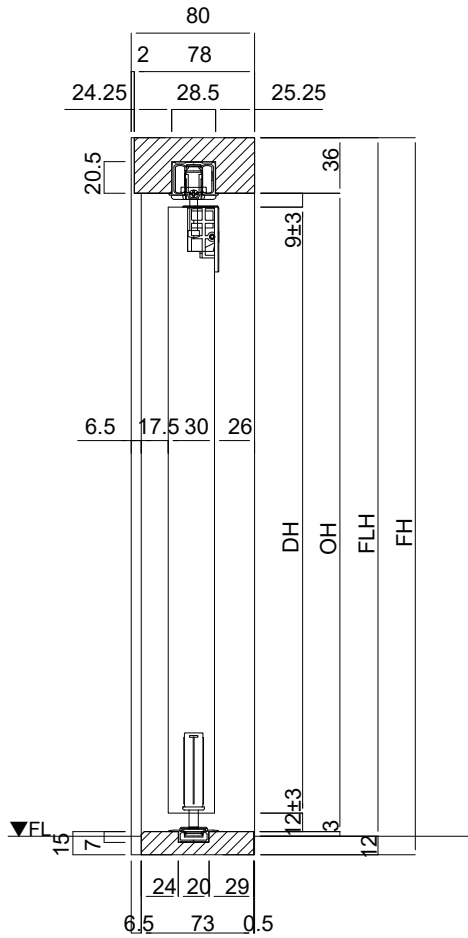
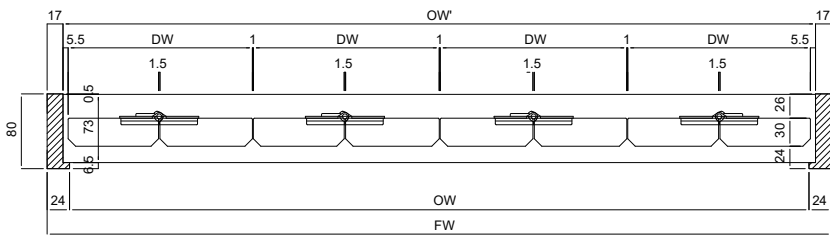
幅60用



幅90用



幅120用

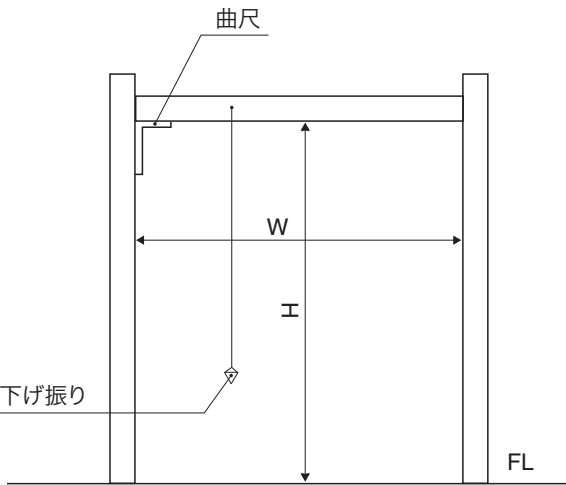


1. 開口部の確認

●扉枠取付け前に、必ず柱・床・マグサの水平・垂直が出ているか確認してください。

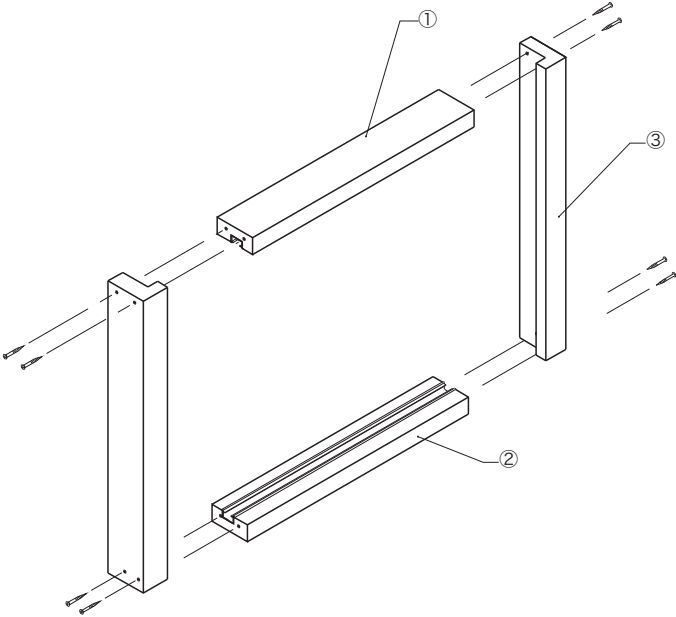
タイプ別サイズ品番

タイプ	サイズ品番
幅30用	71
	81
幅60用	72
	82
幅90用	73
	83
幅120用	74
	84

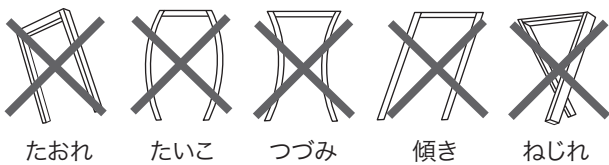


2. 枠の組立てと取付け

- ①上枠に取付けてあるレールをはずしてください。
- ②枠組立て用木ネジにて、枠の組立てを行ってください。
- ③組上げた枠を開口部にはめ込み、クサビ等で上下・左右・前後・倒れ等を調整して位置を決めてください。
- ④枠取付け用木ネジでマグサ・躯体にしっかりと固定してください。(縦枠はリード穴をあけて)キャップ付ビスをご使用ください。
- ⑤上枠はレール溝より取付けてください。
- ⑥切断加工面等を補修セットでタッチアップし、目立たないようにしてください。



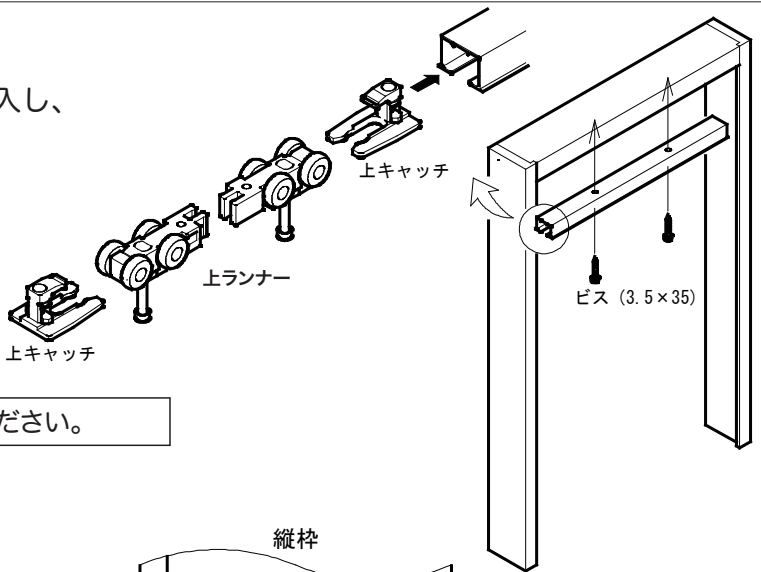
※木ネジ止め時には、枠に傷をつけないように止めてください。  
※クサビ等は、左右4個・上2個位を平均に使用して調整を行ってください。木ネジはクサビ等がある場所へネジ止めしてください。  
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. レールの取付け

<上レール>

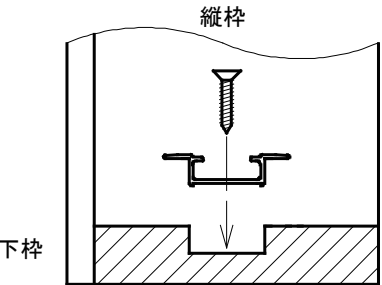
- ①上レールに上キャッチと上ランナーを挿入し、レールを上枠に固定してください。



**注意** 吊車の挿入方向に注意してください。

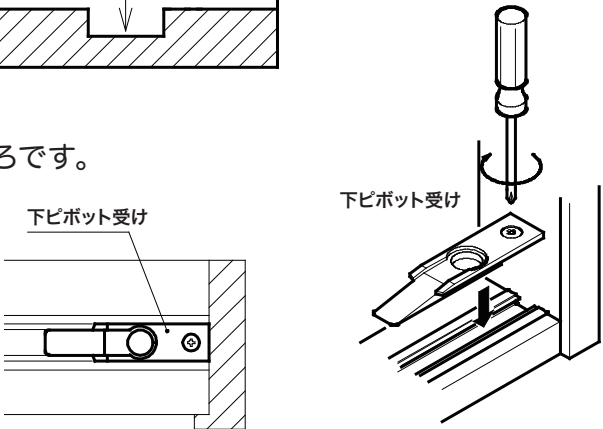
<下レール>

- ①下レールを下枠にビスで固定してください。



<下ピボット受け>

- ①下レールに下ピボット受けを取付けてください。  
固定位置は、下ピボット受けの端を縦枠に当てたところ です。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
  - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
  - ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
  - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。  
養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

**△ ご注意 △** ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。  
※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。